

生誕250年 ベートーヴェン・チクルス

ベートーヴェンの森



出演

〈指揮〉秋山和慶
〈ピアノ〉伊藤 恵
〈管弦楽〉神戸市室内管弦楽団
〈合唱〉神戸市混声合唱団

プログラム

・ピアノ協奏曲 第2番
変ロ長調 作品 19
・ミサ・ソレムニス
ニ長調 作品 123

前夜祭

好奇心くすぐる
ベートーヴェンとの
新しい出会い。

2019 11.16 〈土〉

神戸文化ホール 大ホール

16:00開演 / 15:15開場

※U25チケットは神戸文化ホールプレイガイドのみでの取り扱いです。
※やむを得ず、出演者・プログラムを変更する場合があります。

主催・お問合せ：(公財)神戸市民文化振興財団 tel.078-361-7241

入場料 (全席指定) ※未就学児入場不可

S席	A席	U25 (25歳以下)
4,000円	3,000円	1,000円

チケット発売場所

友の会
先行発売 7.13〈土〉

一般発売 7.20〈土〉

●神戸文化ホールプレイガイド TEL 078-351-3349

●チケットぴあ Pコード 150-617 TEL 0570-02-9999

●ローソンチケット Lコード 53551 TEL 0570-084-005

●神戸国際会館プレイガイド TEL 078-230-3300

世界的な指揮者、ソリスト、そして気鋭のアニメーション作家和田淳氏とのコラボレーションにより、「ベートーヴェンの森」と題した新企画がスタートします。いつの時代も、今を生きる音楽家たちの手で受け継がれてきた、ベートーヴェン音楽の面白さと奥深さを知っていただく機会となることを願っています。

これからの2年間は、好奇心をもって、その世界にすっかり魅了されましょう。

前夜祭で取り上げる「ミサ・ソレムニス」は「第九」と並び、ベートーヴェンの生涯で最晩年の作品にあたります。

編成も「第九」と同様に合唱団と4人の声楽ソリストが演奏に加わります。ウィーンでの「第九」初演時には、

この「ミサ・ソレムニス」も一緒に演奏(抜粋で)されています。

神戸市室内管弦楽団

BTHVN
2020

The copyright of the BTHVN2020 logo resides with the Beethoven Anniversary Society.



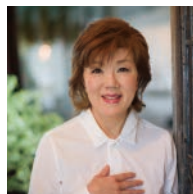
秋山 和慶 *Kazuyoshi Akiyama*

1941年生まれ。故斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督を歴任。1991年東京響創立45周年記念ワールドツアーでは全公演を指揮して大成功をおさめ、1994年には同団第400回定期演奏会を記念したシェーンベルクの歌劇「モゼとアロン」(演奏会形式)を指揮、各紙から絶賛を博し同年音楽界最大の話題となった。また同公演のCDは各レコード誌より国内外で高く評価された。2003年にはジョン・アダムズ「エル・ニーニョ」(日本初演)を取り上げるなど常に新たな挑戦を続けている。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞、広島市民賞をはじめ、2001年に紫綬褒章、2011年には旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。



神戸市室内管弦楽団 *Kobe City Chamber Orchestra*

1981年設立。バロックから近現代までの幅広いレパートリーのほか、埋もれた興味深い作品にも意欲的に取り組み、質の高いアンサンブル活動を展開。1998年、ゲルハルト・ボッセを音楽監督に迎え、飛躍的な発展を遂げるとともに、2011年にはドイツ公演を行うなど、国際的にも注目を集めている。2013年度からは、日本のアンサンブル界を牽引した岡山潔が音楽監督に就任。ボッセ前音楽監督の高い理念を引き継ぎ、合奏団から室内管弦楽団への移行をはじめとする当団の更なる発展に尽力した。2018年4月より「神戸市室内管弦楽団」と改名し、新たな活動を展開している。



©大杉隼平

伊藤 恵 *Kei Ito*

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラフ氏に師事。エビナール国際コンクール、J.S.バッハ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際音楽コンクールと数々のコンクールに入賞。1983年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールのピアノ部門で日本人として初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演などに出演。日本では「若い芽のコンサート」でN響との共演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、放送と活躍を続けている。CDの代表作は、シューマン・ピアノ曲全曲録音「シューマニアナ1〜13」、「シューベルト ピアノ作品集1〜6」等。最新盤の「ベートーヴェン ピアノ作品集1」(フォンテック)は、レコード芸術特選盤を獲得。1999年から2006年までの8年シリーズではシューマンを、2008年から2015年4月までの新たな8年シリーズではシューベルトを中心としたリサイタルを開催し好評を博した。2018年からはベートーヴェンを中心としたシリーズを開始。1993年日本シヨバン協会賞、1994年横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。



神戸市混声合唱団 *Kobe City Philharmonic Chorus*

1989年に神戸市により設立された日本を代表するプロフェッショナルの合唱団。神戸を拠点に童謡・唱歌、日本歌曲、外国歌曲、オペラ、シャンソンまで豊富なレパートリーをもち、市民に身近な合唱団として親しまれ「音楽のまち神戸」推進に大きな役割を果たしている。2011年に初のCD、特別演奏会「宇野功芳 叙情の世界」を、2012年には第2弾CD「宇野功芳 叙情の世界2」をリリースし、レコード芸術特選盤などに選出される。2017年10月に松原千振が音楽監督に就任。澄みきった密度の高い合唱は、美しい神戸ハーモニーとして高い評価を得ている。

	日程 / 会場	開演	プログラム	出演者
前夜祭	2019年11月16日(土) 神戸文化ホール 大ホール	16:00	- ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品 19 - ミサ・ソレムニス 二長調 作品 123	〈指揮〉秋山 和慶 〈ピアノ〉伊藤 恵 〈合唱〉神戸市混声合唱団
第1回	2020年1月11日(土) 神戸文化ホール 中ホール	15:00	- 交響曲 第4番 変ロ長調 作品 60 - ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品 73『皇帝』 - 交響曲 第5番 ハ短調 作品 67『運命』	〈指揮〉リュディガー・ボーン 〈ピアノ〉エリソ・ヴィルサラゼ
第2回	〔神戸〕2020年3月20日(金・祝) 神戸文化ホール 中ホール 〔東京〕2020年3月22日(日) 紀尾井ホール	各 15:00	- 交響曲 第1番 ハ長調 作品 21 - ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品 37 - 交響曲 第8番 ヘ長調 作品 93	〈指揮〉ジョナサン・コーエン 〈ピアノ〉キム・ソヌク

★「ベートーヴェンの森」は全7回(前夜祭も含む)の演奏会です。詳しくはホームページにてご確認ください。http://www.kobe-ensou.jp

各公演入場料(全席指定)
※未就学児入場不可

S席 4,000円 A席 3,000円 U25 (25歳以下) 1,000円

上記3公演(神戸)がセットになったお得な《通し券》もあります!

S席限定・発売日~11/15まで ~~12,000円~~ → 9,000円で発売!

※通し券は神戸文化ホール(窓口及びオンライン)のみでの取り扱いです。(他割引との併用不可)



無料託児サービスのご案内

本公演では無料託児サービスがご利用いただけます。

- 託児対象:1才~就学前まで ●利用時間:15:15(開場時)~終演後20分
- 定員:10人(先着順) ●申込期間:チケット発売日~11月1日(金)まで
- 申込方法:下記までお電話にてお申込ください。

(公財)神戸市民文化振興財団 TEL 078-361-7241

神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神山手線「大倉山駅」下車すぐ
- JR「神戸駅」・神戸高速鉄道「高速神戸駅」より徒歩約10分